

### 表彰イベント・ プレゼンテーション審査

日 時 令和8年1月19日(月)  
14:30～16:30

会 場 第二庁舎8階 大会議室

審査員 知事・谷副知事  
ICT戦略推進監、  
連携協定企業2社



### DX部門 受賞作品

	課室名	案件名
知事賞	商業貿易課	多くの職員が変化を実感！ 産業労働部から広がるデジタル化による業務効率化
Good Challenge賞	営繕課	GWSで生産性UP！営繕課のDXチャレンジ
Good Idea賞	総合政策課	みんなとつくる総合計画 ”秋田を選びたくなる理由”を発信する新たな挑戦

＜制度紹介等周知部門＞  
秋田地域振興局福祉環境部 佐々木高帆さん

[illegible]

# 多くの職員が変化を実感！ 産業労働部から広がる デジタル化による業務効率化

産業労働部商業貿易課 主任 小西 佑太朗

# 産業労働部の状況



全然進んでいない  
ペーパーレス



全然わからない  
データの世界



総務部での経験を活かして改善したい！！

# ルール作成・展開までの道のり

## ① まずは部長のもとへ

自分も大変困っている  
ぜひすぐにやってほしい！



## ② その日のうちにルール作成

ペーパーレス  
データ整理



## ③ 翌日には部内へ展開

部内全職員  
Chat  
スペース



## ④ 展開時の工夫

部内展開の協力  
お願いします！



## ルールはシンプル！ (スライド9枚)

2025年6月23日

# 産業労働部内における デジタル化の推進

産業労働部内のペーパーレス化について

- 部長長持は、原則全てペーパーレスとする(部長から個別に紙媒体で提出指示のある案件を除く)。
- 検討に入至する職員も原則全てペーパーレスとする(PCを持って入室)。
- 課内検討等のミーティング資料も原則全てペーパーレスとする。
- 起家や購買については、支払行為為何等の紙媒体で必要がある資料を除き、原則全て文書システムの「電子起家・供覧(紙添付はなし)」とする。
- 机上の紙削減についても各努力をする。
- ペーパーレス化による職員のテクノロジーについても課内で積極的に推進する。
- 課室長持であるデータセンター、課内で資料の印刷前を担当職員へ求めることをせず、必要に応じて自分でデータセンターで印刷する。

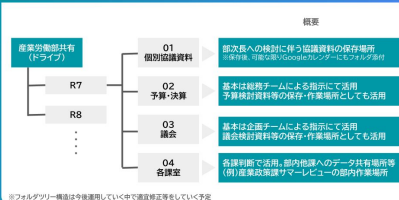
※部長室に大型モニター＋ウェブカメラ＋マイク・スピーカーを設置予定(検討時等に活用)  
※産業労働部打ち合わせテーブル(A～D)にもモニターを設置予定  
(Aテーブルには商業貿易課の小西主任のモニターがあり、同様のモニターを設置予定)

(参考)谷副知事通信 No.1 抜粋

庁内改革の取組（はじめの一步）

[illegible]

## 産業労働部共有ドライブにおけるフォルダツリー構造



(参考)谷副知事のR6総務部長 No.1 抜粋

- 「本会の働き方改革」については、まず、オンライン・バーチャルの徹底とテレワークの積極的な取り組みをお願いします。
- 部長様で御打ち合わせは、原則、バーチャル（遠隔参加）として、オンライン併用（テレワーク中の職員も参加できるようにしたい）をお願いします。
- コロナ禍でオンラインの活用やバーチャルは一気に進みました。私が行ったのは勤務中も、局属（帰ってうち部室まで）の打ち合わせはオンライン（併用）で、テレワークの職員は自宅に局長・副局長に伺って行うことができました。
- 明確にこれを、便宜である1人職員としてではなくて職員としてのひととしても、子育てや介護・学業などを実現するために、是非、このように取り組んでほしいと思っています。
- やはり慣れですね。海外と比べると聞くところによくとらえ方と違います。
- なお、この働き方改革が着実に進んでいるか、得てして管理職の取り組み次第です。なので、この取り組みの推進に積極的かどうかはひとりで言うことができません。

## 展開してからすぐ・・・

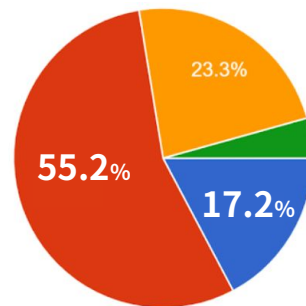
## 他部局の職員 から問い合わせ が殺到



## 積極的に横展開！

「産労部方式」という名前で  
他部局作成ルールのベースに

## 成果①：部内全職員へアンケートを実施（回答者：116名）



72.4%

- 基本的にペーパーレスになった
- 十分ではないが、ペーパーレスが進んでいる実感がある
- 以前と比べて少しは進んだが、あまり変化なし
- 変化は感じられない

## 成果②：各部局ペーパーレス進捗状況（R7.4～6月と7～9月の比較）

	総務	企画	未来	観スポ	福祉	生活	農林	産労	建設	出納
減少率	12.3%	20.5%	31.2%	23.4%	5.1%	8.4%	36.6%	31.5%	17.8%	26.1%
減少枚数 (月平均)	24,494枚	16,152枚	35,365枚	27,762枚	11,271枚	12,965枚	154,680枚	56,568枚	43,883枚	13,749枚

しかし

これはまだスタート地点に過ぎない！



今後も様々な新しいことに  
チャレンジしていきたい！

# GWSで生産性UP！ 営繕課のDXチャレンジ

AKITA DXアワード2025 最終審査会

建設部営繕課／発表者：浦田(電気)、三浦(機械)、安藤(建築)

えいぜん

## 営繕課の業務 県有建築物の設計・工事監督

**1** 現場確認のたびに  
発生する長距離移動



秋田県庁から現場まで、  
**往復最大5時間**  
**移動コスト1万円**が発生

職員の大きな負担…

**2** 膨大な書類や図面の  
管理・共有の手間



紙が多く、必要な情報への  
**アクセス性が低い**

**迅速な業務遂行の妨げ**に…



情報共有の仕組み不足が  
もたらす業務の属人化



担当者不在時には対応が困難

**意思決定の遅延**が発生…

# GWSツールを徹底活用し、3つの課題を解決

## 1

### リモートでの現場確認



- 移動時間の削減
- 定例会、検査等で活用
- 現地はカメラ+マイク、視聴側はPCでOK

## 2

### 審査会資料の共有



- 紙の使用ゼロ
- テレワーク時でも参加可能
- 資料へのアクセス権限で秘匿性の確保

職員のテレワークや時差出勤の利用、遠方の現場も多い

▶▶▶ 場所に縛られない柔軟な業務遂行体制を構築

# GWSツールを徹底活用し、3つの課題を解決



## アプリで現場をリアルタイム共有



現場調査アプリ

- 位置情報、手書きメモ、タグ付け
- スマホで記録、Driveに保存
- 災害情報収集等にも応用可能

## 複合例: 工事ごとの施工条件で気象情報を通知するchatbot



```
for (const id in masterJson) {  
  const station = masterJson[id];  
  
  // 【重要】名前が一致 かつ IDが「32」から始まる(秋田県コード)ものに限定  
  if (akitaStationNames.includes(station.kName) && id.startsWith('32')) {  
    const obs = dataJson[id] || {};  
  
    // 各値の取得 (存在しない場合はハイフン)  
    // JMA APIのデータは [値, 品質情報] の配列なので [0] を取得  
    const temp = obs.temp ? obs.temp[0] : "-";  
    const hum = obs.humidity ? obs.humidity[0] : "-"; // 湿度  
    const sun = obs.sun10m ? obs.sun10m[0] : "-"; // 10分日照(分)  
    const rain = obs.precipitation10m ? obs.precipitation10m[0] : "-";
```

気象情報取得  
設定値登録  
フィルタリング  
ダッシュボード  
通知

観測所ID	地点名	気温(℃)	湿度(%)	10分日照(分)	10
32056	八森	4.7	55	10	
32111	能代	4.4	55	2	
32126	鷹巣	3.3	59	10	
32136	大館	3.3	57	10	
32146	鹿角	3.1	50	10	
32181	雄神	3.2	-	-	
32206	湯瀬	2	53	10	
32266	八幡平	-1.3	62	10	
32286	男鹿	4.3	63	2	
32287	大潟	4.2	66	0	

警報注意報bot  
3人のメンバー・限定公開

警報注意報 アプリ 木 15:55

件名: 湯沢高校  
警報注意報: 大雨警報

気温: 1.1℃  
降水量: 0.5mm  
積雪深: ---cm  
推定WBGT値: 0.1



GWSの機能を最大限に引き出し、  
複合的に組み合わせて新たな業務フローを創造

# 成果・今後の展望

## 定量的成果

- リモート実施時：現場への移動時間**最大4時間削減**  
移動コスト**最大1万円削減**
- 審査会資料共有：印刷コスト**年間約2万円削減**

## 定性的成果

- ペーパーレス化：いつでもどこでも最新情報にアクセス  
⇒ **迅速な意思決定が可能**
- 業務の見える化： **属人化を低減**

## 横展開の可能性

特別なシステム開発を要さず、  
**他部署でも応用可能な汎用性の高い**モデルケースに



リモート定例会



マイマップ写真共有

AKITA PREFECTURE DX AWARD 2025

# みんなとつくる総合計画

”秋田を選びたくなる理由”を発信する新たな挑戦

総合政策課

主 任 高橋 勇人  
副主幹 中嶋 結也

# 背景：誰のための「総合計画」なんだろう？

異動が決まって考えたこと

そもそも：「総合計画」ってなに？

➤ 県の4年間の目標・方向性を定めるもの

やりたい：県の計画が県民の皆さんの目標・ビジョンにならないかな...

➤ 県民の皆さまの想いを詰め込まなければ

どうやって：普通にやってもリーチしない。抜本的な工夫が必要...

➤ 県民にリーチし、行動変容につながってこそ意味がある

# 課題：「自分で探す」から「勝手に出会う」へ

従来

広報誌やウェブサイトが中心の「ユーザーのアクセスを前提」とした発信

➤ 探され、見つけられないと、情報が届かない

現在

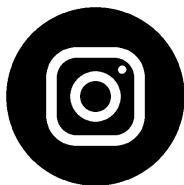
パーソナライズされた情報が「自動で」おすすめ・表示されている

本棚(HP)や冊子（コンテンツ）をどれだけ整えても、  
現に見られているのは目の前(SNS)を勝手に流れる無数のチラシ(投稿)。  
興味のないチラシは流れることすらなくなるという厳しい時代。

➤ 「総合計画」を「ジブンゴト」と捉えられる仕組みづくり

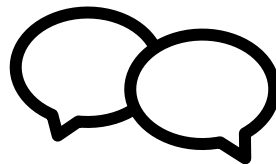
## 取組内容①：「気軽さ・手軽さ」のデザイン

Instagramを軸に



全世代の50%以上が利用する  
最も支配的なSNS媒体を活用

双方向の  
コミュニケーション



ストーリーズ機能を活用した  
県民との意見交換および  
県民意見の「見える化」

生活に溶け込むリール  
での情報発信



勝手に流れてくる動画で  
手軽に情報をキャッチ可。  
ハードルを徹底的に下げた

≫ いつの間にか計画策定に参画している状態に

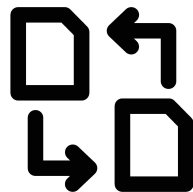
## 取組内容②：徹底的な「解像度向上」

### インサイト分析



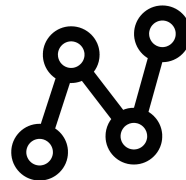
アルゴリズム理解と  
ターゲットの行動分析

### JSONデータ化



GWSによる  
精度の高いデータ分析と  
データの二次活用

### 視認性の高い データ分析手法



ワードクラウドや  
共起ネットワーク図による  
県民意見の可視化

≫ 集まった県民意見を総合計画に的確に反映

## 取組による定量的成果

アカウント総閲覧数

**164,000**  
回以上

Instagramへのコメント

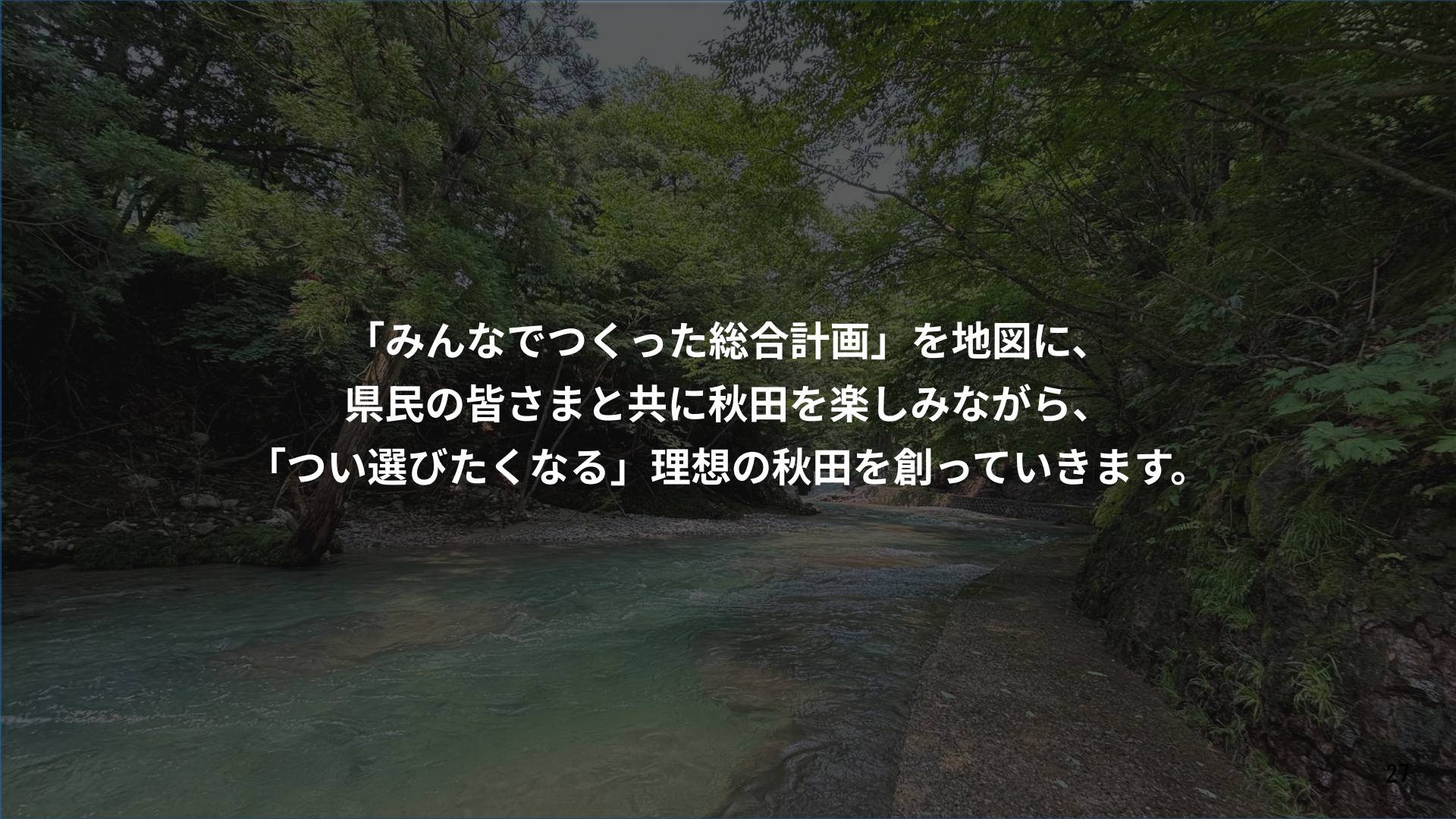
**446**  
件

アンケート回答数

**1,589**  
件

## この取組により感じた「皆さんに伝えたい」成果

みんな秋田が大好きで、秋田のために  
何かしている人、何かしたい人はたくさんいる



「みんなでつくった総合計画」を地図に、  
県民の皆さまと共に秋田を楽しみながら、  
「つい選びたくなる」理想の秋田を創っていきます。